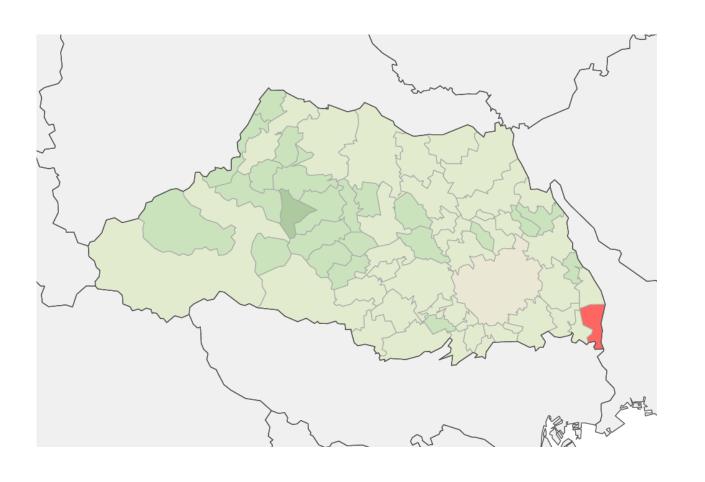
◎三郷市

三郷市における 介護人材確保対策について

三郷市いきいき健康部 介護保険課介護給付係 下口 涼成

三郷市の概要



総人口

65歳以上人口

高齢化率

142,041人

38,552人

27. 14%

令和7年4月1日現在





介護保険事業計画に基づく取組

〇第9期事業計画

「地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び介護現場の生産性の向上」 「介護人材と介護現場の円滑なマッチングの推進」

〇具体的な取り組み (令和6年度より実施)

- ①「介護に関する入門的研修」
- ②「マッチング支援(おしごと相談会)」



①介護に関する入門的研修

【概要】

1. 実施方法 業務委託契約(マッチング支援含む)

2. 研修実施日

令和6年度:11月11日(月)-20日(水)-25日(月)-28日(木)

令和7年度:9月1日(月)-4日(木)-8日(月)-11日(木)

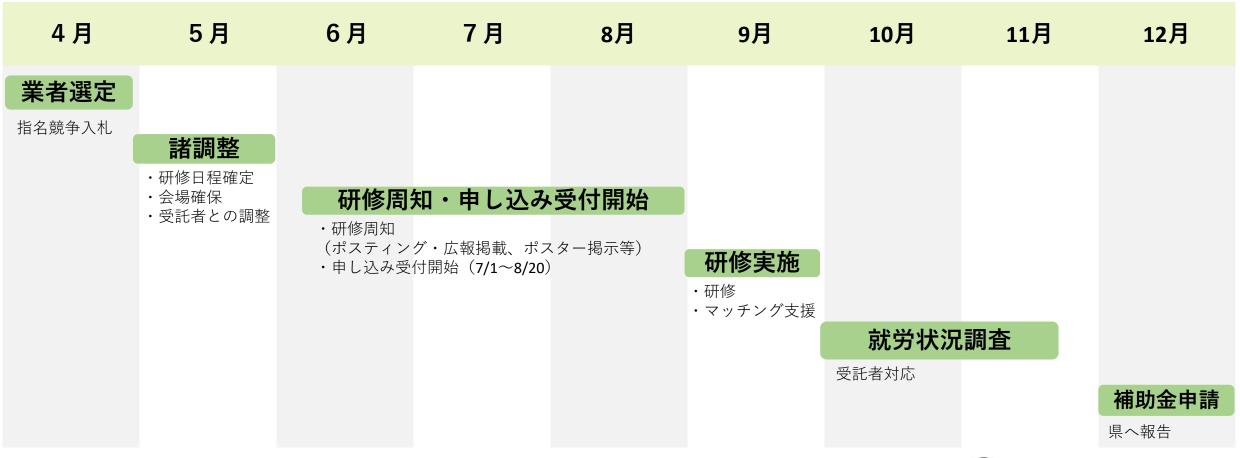
いずれも平日4日間で実施

おしごと相談会は最終日(研修終了後)に実施





年間スケジュール(令和7年度参考)





研修スケジュール(令和7年度参考)

1日目				
時間	時間配分(分)	項目		
9:15~		受付開始		
9:30~9:35	5.0	オリエンテーション		
9:35 ~ 11:05	90.0	【介護に関する基礎知識 (全1.5h)】 介護を取り巻く環境 介護保険制度とは 仕事と介護の両立支援制度 高齢者虐待と身体拘束		
11:05~11:15	10.0	休憩		
11:15 ~ 12:45	90.0	【介護の基本(全1.5h)】 介護を必要とする人の理解 尊厳を支える介護 自立を支える介護 心身の状況に応じた介護		
12:45~13:35	50.0	昼休憩		
13:35 ~ 15:05	90.0	【基本的な介護の方法 (全10.0h)】 介護とは 介護を必要とする人の理解		
15:05~15:15	10.0	休憩		
15:15 ~ 16:30	75.0	【基本的な介護の方法 (全10.0h)】 コミュニケーションの方法		

2日目				
時間	時間配分(分)	項目		
9:15~		受付開始		
9:30				
~ 11:00	90.0	【認知症の理解(全 4.0h)】 認知症とは 認知症の種類		
11:00~11:10	10.0	休憩		
11:10				
~	75.0	【認知症の理解(全 4.0h)】 認知症の症状 認知症の行動・心理症 状		
12:25 12:25~13:15	50.0	昼食休憩		
	50.0	坐長 体思		
13:15 ~ 14:30	75.0	【認知症の理解(全 4.0h)】 認知症の治療 認知症サポーターにつ いて		
14:30~14:40	10.0	休憩		
14:40 ~ 16:10	90.0	【基本的な介護の方法 (全10.0h)】 身じたくの介護の方法		

3日目				
時間	時間配分(分)	項目		
9:15~		受付開始		
9:30		【介護における安全確保		
11:00	90.0	(全2.0h)】 介護現場で起きやすい事故 食中毒 感染と感染予防		
11:00~11:10	10.0	休憩		
11:10 ~ 11:40	30.0	【介護における安全確保 (全2.0h)】 介護職の健康管理と感染予防		
11:40 ~ 12:40	60.0	【基本的な介護の方法 (全10.0h)】 食事の介護の方法		
12:40~13:30	50.0	昼食休憩		
13:30 ~ 14:00	30.0	【基本的な介護の方法 (全10.0h)】 食事の介護の方法		
14:00 ~ 14:45	45.0	【障害の理解(全2.0h)】 身体障害について 知的障害について		
14:45~14:55	10.0	休憩		
14:55 ~	75.0	【障害の理解(全2.0h)】 精神障害について 難病 障害者福祉の基本理念		
16:10		障害者福祉の基本理念 支援のための基本姿勢		

4日目					
時間	時間配分(分)	項目			
9:15~		受付開始			
9:30					
~ 11:00	90.0	【基本的な介護の方 法 (全10.0h)】 移動介護の方法			
11:00~11:10	10.0	休憩			
11:10 ~	60.0	【基本的な介護の方法 (全10.0h)】 排泄介護の方法			
12:10~13:00	50.0	昼食休憩			
13:00		【基本的な介護の方			
~ 13:45	45.0	法 (全10.0h)】 睡眠の介護の方法			
13:45~13:50	5.0	休憩			
13:50 ~ 14:50	60.0	【基本的な介護の方法 (全10.0h)】 入浴の介護の方法			
14:50~15:00	10.0	休憩 (会場準備)			
15:00~15:10	10.0	説明 参加事業所紹介			
15:10~16:10	60.0	おしごと相談会			
16:10~16:25	15.0	修了式			





参加者数

年度	申込(30名定員)	参加辞退	一部参加	修了者数	就労者数
6年度	31名	7名	5名	19名	1名
7年度	15名	4名	1名	10名	集計中

- 〇7年度の方が6年度よりも周知方法を増やしたりもしたが、申込者数は前年度の半数程度。
- 〇申込者数については、時期やタイミングによっても左右されるため、周知を徹底しても集まらない時もある。



工夫している点

【周知方法】

より多くの参加者確保のため多種多様な周知を実施

- ・チラシポスティング(会場周辺エリア、稼働年齢層が多く住むエリア等 計1万部)(受託者対応)
- ・ポスター掲示(市内公共施設、市内主要駅掲示板、イトーヨーカドー(連携協定締結))(市対応)
- ·市HP掲載(市対応)
- •市広報掲載(市対応)
- ・SNS活用(市公式LINE、市内地域情報発信ブログへの投稿)(市対応)

【研修受講要件】

- ・三郷市内で介護の仕事に携わりたい方
- ・介護に興味関心のある方
- ・4日間の研修全てを受講できる方(市内在住・在勤は問わない) 参加者確保のため就労目的に限らない要件を設定。参加者のすそ野は広がるが、
- 一方で就労に繋がることなく終了してしまう懸念もある。

当市としては、研修の過程で介護のしごとに興味を持ってもらえる可能性もあると捉え、上記の要件としている。







②「マッチング支援(おしごと相談会)」の実施

研修最終日におしごと相談会を実施

- 市内事業所に声掛けし、参加事業所を募る (特養や認知GH、通所介護等 5事業所前後)
- ・各事業所の自己紹介後、各ブースにて参加者が相談を実施
- ・初年度は参加者のほとんどが自発的に相談することなく、修 了証を受領してすぐに帰宅してしまったため、今年度からは修 了証の授与の前におしごと相談会を実施
- ・実施方式についても、個人でブースに伺う方式ではなく、3名程度のグループ単位で時間で区切って回る形を採用している







課題・次年度に向けて

課題

- 周知を徹底しても、参加者が集まるとは限らない
- 就労目的以外の受講者も多く、最終的な就労者数はごくわずかであり、費用対効果が低く感じてしまう。
- 就労後の離職も多く、定着が課題。

次年度に向けて

- -最初は就労目的でなくとも、今後介護分野に興味をもっていただく「きっかけ作りの場」として位置づけ、まずは多くの方に受講をしていただきたい。
- -就労に結びつくことも大切だが、肝心なのはその後の定着である。事業所内での取り組み以外にも、市として離職防止・定着支援の研修等を検討していきたい。



②三郷市



